

第2回協議会における意見のまとめ

「1. 基本的事項」について

計画の構成として、空き家対策の基本方針の前に市の現状や課題が分かるようにした方がよい。現状や課題の整理がなく、突然基本方針が示されている。

「2. 空き家対策の基本方針」に関して

「まち育て」という言葉が、他で提唱されているものと意味が違い、記載されている内容を考えると、「まちづくり」という表現に変更した方がよい。

「4. 空き家対策の推進体制」における「(3) 空き家の情報の一元管理」について

一元管理して公表するものなのか、どのような目的で情報を管理されるのかが分かりにくい。

「5. 空き家の現状と課題」に関して

「市街化の過程」の図において、市街地の履歴図として表示するのであれば、昭和44年以降の市街地を計画的市街地とスプロール市街地に分けて表示した方がよい。

特定空家等に対する措置の流れについて

一方的に特定空家等の認定から代執行に流れていくように見えてしまうので、所有者への助言によって改善された場合は、このフロー図からは外れていくということが分かるように、表現を工夫していただきたい。